

ここ数年の町内におけるまちづくり活動（一例）

資料 2

知多武豊駅東にぎわい広場 （仮称）

（R5.9より試行）



日本福祉大学 政策形成実践特講

（R5年度）



TACOPA （Taketooyo Community Park）

提案型協働事業（R5～）



知多武豊駅東にぎわい広場（仮称）

- ・ 知多武豊駅東区画整理地内に生まれた町有地
- ・ 令和5年9月から、駅周辺のにぎわい創出につながる取り組みを募集し、無料で広場を貸し出している



令和6年1月28日開催
フリーマーケット・マルシェ



令和6年2月16日開催
モルック・音楽イベント
（協働のまちづくり連続講座 アイデアソン発）



令和6年5月25日開催
プランターワークショップ
（提案型協働事業 TACOPA）

日本福祉大学 政策形成実践特講

- ・令和5年度に実施
- ・日本福祉大学社会福祉学部、経済学部の一環
- ・学生がみゆき通り発展会へのヒアリング、ハロウィンイベントへの参加を通じ、商店街活性化策を模索、提案



報告会の様子

TACOPA

(Taketooyo Community Park)

詳細は皿井委員より！

まちづくりを担う人材の育成と発掘 課題について (第1回たけとよみらい会議より)

課題1 メンバーが固定されてきていないだろうか？

主催者側、参加者側両方とも固定されてきている？ 内容による？
どういった場で「メンバーが固定されてるなあ・・・」と感じる？ などなど
皆さんの知見から話し合い、共有しよう

「固定化」をどう考えるか？ いい面／悪い面

「固定化」を脱却するには？ テーマ、企画、周知の方法、etc..

課題2 ファシリテーター的存在を増やすには？

ファシリテーターってどうやって生まれると思う？
ファシリテーターがいても、活動する場がなければ・・・一緒にやる人がいなければ・・・
活動する場、一緒にやる人のことも併せて考えるべき？どんな仕組みがあればいいのか・・・